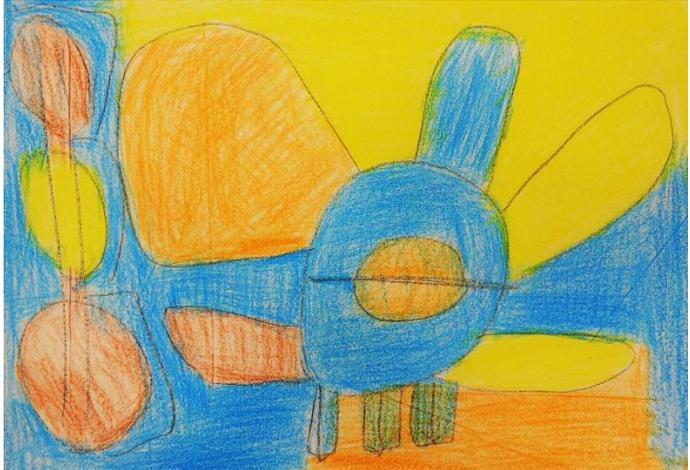


県庁アートギャラリー作品一覧

社会福祉法人吉備の里
吉備の里たんぽぽ

| | |
|---|--|
| <p>○作者名 渡邊剛史</p> <p>○タイトル 「はる・にじいろのさかな」</p> |  |
| <p>○作者名 太田 誠</p> <p>○タイトル 「なつ・せんぷうき」</p> |  |
| <p>○作者名 チーム・たんぽぽ</p> <p>○タイトル 「あき・みのりのあき」</p> |  |

| | |
|--|---|
| <p>○作者名</p> <p>安藤 洋美</p> <p>○タイトル</p> <p>「ふゆ・ゆめみるクリスマス」</p> |  |
| <p>○作者名</p> <p>チーム・たんぼぼ</p> <p>○タイトル</p> <p>「パラリンピック採火式」</p> |  <p>パラリンピックマスコットの「ソメイメイ」。「たんぼぼニッポン」の文字に切り取った輪リ線、オリンピックカラーのボール、パラリンピック競技の旗などを大塚の紙袋を縫って、「友社」に届けていきました。</p> <p>お花袋で箱を作りました。その花を使って、オリンピックボール（玉輪）を作りました。</p> <p>キャンドルをみんなで作りました。クレーンを使って、ロウを溶かしたり、みんなで溶かしてその日のキャンドルが出来上がりました。</p> <p>一人ひとりの手で作ったキャンドルの炎を集め、採火のキャンドルが出来上がっていました。</p> <p>8月13日（金）吉備の里たんぼぼ会館に、「東京2020パラリンピック聖火フェスティバル吉備中共同 採火式」が行われました。この採火式に向け、たんぼぼ利用者やスタッフが協力して作品作りを行いました。吉備は「オリンピックボール」の黄・赤・緑・青と「パラリンピックボール」の赤・青・緑のカラーを用いて作成しています。</p> |

【施設紹介】

「吉備の里たんぼぼ」は平成25年4月1日に開設した生活介護事業所です。

現在20名が利用されています。ひとりひとりの個性を大切にして、日常生活上の支援や創作活動を通じて、いきいきと楽しみながら活動する場を提供しています。

今回の作品は「春夏秋冬」をテーマに創作しました。